

北九州市立菊陵中学校
学校だより
10号
校長 上 赤 義 人

学校教育目標
生徒一人一人の個性の伸長を図り、
徳・知・体の調和のとれた、
感謝の心をもつ自主した生徒の育成

あいさつについて

「おはよう」「おはようございます」

毎朝、正門で生徒たちに「おはよう」と声を掛けます。

元気なあいさつが返ってきたり、声は小さくともしっかりと視線を合わせてあいさつしたり、こちらから声を出す前にあいさつがされたりしています。本校の誇れる場面のひとつです。ただ、返事もなく、視線も合うこともなく、ただ黙って通り過ぎる場面があることには残念です。

あいさつには大きく二つの意義があると考えています。その一つ目は、「あいさつは、これから共に過ごす時間や共有する場を、よい雰囲気にしてくれる」というものです。朝、会ってあいさつを交わすと一日が互いに気持ちのよい、快いものと感じられるのは、そういう意味をあいさつがもっているからです。近隣の学校の正門付近に校舎に向かって一礼を促す掲示板があります。また、スポーツの場面で試合場に入る前に一礼をする姿があります。これらは、ここに繋がっていると思います。

あいさつのもう一つの意義は「あいさつは、互いの存在を認め合うという人間関係の基本となるものである」ということです。こちらがあいさつをしたときに相手からあいさつが返ってこないこと、無視されたような気持ちになるのは、そのためであるといえます。人は誰も自分の存在を認めてもらうことはうれしいものであり、安心した気持ちになれるものなのです。

あいさつは、どちらから先にするというものではありません。相手の存在に気づいた方からするものだと思います。

本校の生徒同士、生徒と教職員、教職員同士、来校されたお客様へも、これまで以上にしっかりとしたあいさつの行き交う学校であってほしいと思います。先



の生徒会立会演説会での各候補の公約にもあった「あいさつが素晴らしい学校」を思い出します。

最後に、毎朝、正門で見かける素晴らしい姿を紹介します。

その生徒は、正門で必ず立ち止まります。そして頭を下げ、深々と一礼して「おはようございます」と言って通り過ぎます。

保護者の方へ

先日の菊陵オリンピック(体育フェスティバル)を参観していただきましてありがとうございます。生徒たちも励みになったと思います。また、当日はPTAからスポーツドリンクをいただきました。重ねてお礼申し上げます。

さて、近年SNSに関わる問題事象が全国的に多くなっています。学校では、SNSについての情報モラルも含め指導しております。使用時間・フィルタリング等の約束事や安易に写真等を送らないなどの情報モラル等について、ご家庭でも機会をとらえて何度でも話してみてください。

まず、私たち大人が子どもたちに守るべきことを示していくことが必要です。今月の文化発表会においても、ご理解・ご協力のほど、よろしく申し上げます。

先日、小倉中央市民センターで地域の方々とともに福岡県警の方から薬物乱用防止についてお話を聞く機会がありました。先日の報道において、大学内で集団で大麻を使用するなど、若者の摘発者が増えており、児童生徒への薬物乱用防止教育の徹底が喫緊の課題となっているようです。他人事とせず、しっかりと取り組んでいきましょう。

詳細は福岡県警察本部公式ホームページにあります。

